

# さくら貝

逗子市桜山5-32-1 電話 046-873-8011 FAX 046-872-2519 info@zushi-shakyo.com

社協HP  
はこちら  
→



社協Instagramはこちら→

FOLLOW US !!

ユーザーネーム: zushi.shakyo  
ハッシュタグ: #逗子市社会福祉協議会



## 逗子の福祉を一步一步「災害ボランティアセンター」わたしたちの実践

### ★ 災害時の頼れる存在！災害ボランティアセンターとは？ ★

#### ●災害ボランティアセンターとは

災害時に被災者のお困りごとにそって、被災地に駆けつける多くのボランティア希望者が活動できるように、住民ニーズとボランティア活動の調整を行うコーディネート組織です。災害が発生した地域の社会福祉協議会が中心となり運営します。

逗子市でも、もし災害が発生した場合には、第一運動公園内**体験学習施設スマイル**で開設する予定です。

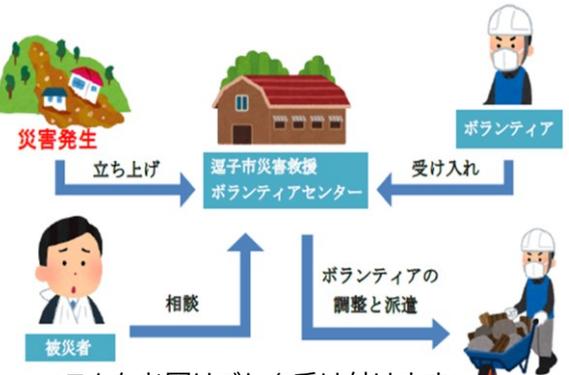
災害時に支援を必要としている被災者と活動を希望するボランティアとを結びつける重要な役割を担っています。

#### ●福島県での災害ボランティア活動について

令和5年9月に発生した台風第13号の被害を受けた、いわき市社会福祉協議会(福島県)は災害ボランティアセンターを開設しました。当時、逗子市社協職員3名で、現地でボランティア活動を行いました。

川の氾濫で民家に土砂が流れ込み、床下に溜まってしまった土砂を取り除く作業をしました。スコップで土砂を取り除く作業は思っていたよりも体力を使い、また取り除いた土砂を土のう袋に入れて指定の場所まで持ち運ぶ作業も土のうがとても重く、一苦勞でした。

しかし、その場で知り合ったボランティアさんと協力し合って作業をしたり、センターの職員さんや被災者の方から労いの言葉をいただいたり、多くの方と出会うことができ、多くのことを学ぶことができました。



<こんなお困りごとを受け付けます>  
・被災家屋の片付け(清掃、泥出しなど)  
・炊き出しや物資配布  
・被災者の心のケア など

災害ボランティアセンターは、災害時の支援活動を円滑に進めるために必要な場所です。一人ひとりの力が集まることで大きな助け合いの輪が広がります。

災害時に何かお困りごとがありましたら、災害ボランティアセンターまでご相談ください。

また、何か自分にもできることはないかと考えたら、まずは被災地のボランティアセンターの情報をチェックし、ぜひボランティアとしてご活躍ください。

災害ボランティアセンター担当より

#### <今後の予定>

★「災害ボランティアセンター運営スタッフ育成訓練」  
オンデマンド形式にて2月21日~27日配信予定

お申込みは逗子市社会福祉協議会まで(詳細はHPにて)

★「災害ボランティアセンター設置運営訓練」3月に開催予定  
(詳細は決まり次第、HPにて掲載予定)

### あなたの社協会費が、逗子の福祉を支えます！

社協会費は地域福祉を推進する貴重な財源となります。逗子の地域福祉増進のため、引き続きご協力賜りたく、何卒よろしくお願いいたします。

個人会員：年間 1口 500円 団体・団体賛助会員：年間 1口 5,000円

会費の納入方法 振込や福祉会館などで受け付けています。郵便局からの振込の場合、手数料当方負担の払込取扱票をお渡します。

郵便局からの振込先 【加入者名】社会福祉法人 逗子市社会福祉協議会  
【口座記号番号】00280-7-60555

銀行からの振込先 【金融機関名】ゆうちょ銀行(金融機関コード 9900)  
【店名】〇二九店(店番 029) 【口座番号】0060555

【預金種目】当座 【口座名義】社会福祉法人 逗子市社会福祉協議会

### ★社協クイズ★

今月号のピックアップニュースでは「手話奉仕員養成講習会」について取り上げています。手話奉仕員とはどのような人でしょうか？



答えは裏面をチェック！

## 社協のイベント・講座・催し

問合せ ☎873-8011

### 認知症カフェ（おれんじカフェすし） 〈予約制☎872-2480〉

日時：毎週金曜日 14時～16時  
※祝日は休み

場所：逗子4丁目個人宅 / 100円

対象：認知症の人とご家族、  
認知症予防に関心のある方

\*その他市内で開催している認知症カフェ  
についてはお問合せください。

### 逗子家族会 〈予約制☎872-2480〉

日時：第2金曜日 14時～16時  
※祝日は休み

場所：逗子4丁目個人宅 / 100円

対象：認知症の人を介護している、  
していたご家族

### 弁護士相談 〈予約制〉

日時：2月28日(金)・3月21日(金)  
14時～16時

場所：福祉会館 / 無料

対象：日常生活に不安を持つ、  
障がいのある方やご高齢の方

### 成年後見相談 〈予約制〉

日時：2月26日(水)・3月19日(水)  
14時～16時

場所：福祉会館 / 無料

対象：成年後見制度について知りたい方

## 映画「オレンジ・ランプ」上映会 & 「丹野智文さん」講演会

本作は、認知症とともに笑顔で生きる  
丹野智文さんの実話を基に描く物語で  
す。39歳で認知症と診断を受けた丹野  
智文さんは10年後の現在も会社勤務を  
続けながら、講演活動を精力的に行っ  
ています。今回、丹野智文さんご本人から  
ご自身の経験等を語っていただきます！  
日時：3月25日(火)14時～16時半  
場所：逗子文化プラザなぎさホール  
定員：300名（※事前申し込み）  
申込：無料整理券配布（先着順で配布。  
無くなり次第終了）

- ①逗子文化プラザホール窓口、
- ②社協の窓口・Web・電話にて。

※Web・電話申し込みの方は、  
当日、会場受付で無料整理券  
をお渡しします。 Web 申込→



※多くの関係機関・団体の皆さまのご協力により、協賛金をいただき、無料開催となりました。協賛団体の情報は、社協HPまで。

### 令和7年度手話奉仕員養成講座 入門課程 〈予約制〉

日時：4月9日(水)～8月20日(水)  
9:30～11:30(毎週水曜日・全20回)

場所：葉山町役場または葉山の公共施設

対象：初心者で全日参加できる方

定員：20名（先着順）

費用：6,050円（テキスト代・動画視聴料）

申込：3月3日8:30～3月19日17:00

申込受付：葉山町社会福祉協議会  
☎電話 (046-875-9889)

または申込フォーム→

共催：逗子市社協/葉山町社協



## お知らせ

### ●令和7年度赤い羽根共同募金 福祉活動助成金申請書配布

市内の福祉当事者団体、福祉推進  
団体、ボランティア団体等の福祉活動  
に助成金を交付します。

○申請書配付（福祉会館・社協HPにて）  
3月3日(月)～

○申請締切 4月25日(金)

### ●逗子社協ご寄付の窓口「あゆむ銀行」 ご寄託誠にありがとうございます

受領期間 11月・12月（順不同・敬称略）

○寄託金 22件 5,143,788円

チームすずらん、(有)湘南ホームフレンド、

甲野富美子、横須賀ソソクラブ、

仲町橋コンサート、仲町橋食堂実行委

員会、逗子ロータリークラブ、逗子友

の会公共係、逗子地区更生保護女性

会、大西一之、匿名12件

○寄託品 1件

逗子地区更生保護女性会

### ●社協の団体会員・団体賛助会員に ご加入いただいた団体等の情報は 社協HPに記載しています。

### ★社協クイズの答え★

手話奉仕員とは、市町村が実施す  
る手話奉仕員養成講座（入門・基礎  
課程）を修了した人のことです。

手話を必要とする聴覚障がい者の  
コミュニケーションを支援するた  
め、交流活動の促進、広報活動など  
の支援者として日常会話程度の表現  
技術を習得していただきます。

## ～ピックアップニュース

## 「手話奉仕員養成講習会(入門過程)」



### 地域のろう者と手話で簡単に会話ができるようになろう

皆さんは、ろう者（聴覚に障がいのある方）と会話をする時、どのような方法で会話をしますか？方法は様々ですが、その1つとして「手話」があります。手話は、情報をすぐに伝えることができ、ろう者も発言しやすく、多人数や長時間の会話・会議などにも適しています。

手話を使わないろう者もいますが、逗子の中には、主に手話を使って生活されているろう者もおり、大切な「言語」です。一方、手話ができる方は多くはありません。ろう者も誰でも住みやすい逗子にしていくための方法の1つとして、手話を学ぶ「手話奉仕員養成講習会 入門過程」を葉山町社協と共催で、毎年開催しています。令和7年3月から令和7年度受講生を募集します。詳しくは、上記の講座情報欄をご確認ください。

令和6年度は、逗子市福祉会館で開催しました。  
相手の簡単な手話が理解でき、手話で挨拶や、  
自己紹介程度の会話が可能レベルを目標としました。  
〈令和6年度参加者の声〉



私は以前「ありがとう」と手話で伝えていただいたことがきっかけで、  
参加させていただきました。沢山の手の形や日常の仕草などが「こと  
ば」になっていることに驚いたり、ろう者の生活の工夫や社会の現状  
など、様々なテーマを知ることができました。手話のおかげで、お互い  
知り合せて、伝わる喜びや、解決まで、一緒に学び合う仲間もできて、  
今もイベントなど一緒に楽しんでいます。来年はテアリンピックもあるので、  
沢山の方に手話を知っていただきたいと思います。



ろう者の方と初めて手話で会話が  
伝わった時、「通じた！」と喜ん  
だと同時に私に「新しい世界！」  
が広がりました。

逗子市や葉山町にはまだまだ手話  
奉仕員が足りない現状がありま  
す。簡単でも一人一人手話ができ  
れば「誰もが住みやすい逗子」に  
もっと近づくのではないでしょ  
うか？ そうなったら素敵ですよ！



手話奉仕員  
養成講習会  
担当



次回さくら貝（220号）は令和7年4月1日発行です（隔月発行）

広報誌さくら貝は、「逗子市役所高齢介護課前社協掲示板」「福祉会館」

その他市内公共施設でも入手できます♪

「さくら貝」〈音声版〉は逗子市社会福祉協議会ホームページにも掲載しています。



さくら貝音声版  
QRコード